

赤潮予報 H30-7号

平成31年1月9日
水産試験場漁場環境研究部

1 伊勢湾（調査日：1月4日）

（1）現況

赤潮は確認されませんでした。表層のクロロフィルaの平均は1.1 $\mu\text{g/L}$ で、平年（過去5年平均、以下同様）を下回りました。

表層の平均水温は12.3 $^{\circ}\text{C}$ と0.8 $^{\circ}\text{C}$ 平年を上回りました。

表層の栄養塩類の平均は窒素、リンともに前回から横ばいで窒素は平年並、リンは平年を上回りました。

（2）予測（予測期間：1月上旬～中旬）

〔赤潮〕赤潮が発生する可能性は低いでしょう。

〔栄養塩〕横ばいでしょう。

現在プランクトンが少ないことから、赤潮が発生する可能性は低いと考えられます。気象庁によれば、予測期間中の降水量は平年並みか多いとされていることから、栄養塩は横ばいでしょう。

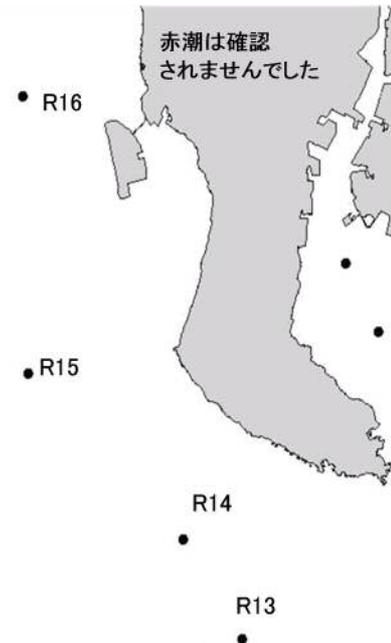


図1 調査点及び赤潮発生海域

表1 平成31年1月4日赤潮調査結果（伊勢湾）

	採水層	水温	塩分	アンモニア	亜硝酸	硝酸	三態窒素	リン酸態リン	クロロフィルa	
		$^{\circ}\text{C}$		$\mu\text{g/L}$	$\mu\text{g/L}$	$\mu\text{g/L}$	$\mu\text{g/L}$	$\mu\text{g/L}$	$\mu\text{g/L}$	
伊勢湾	R13	0m	12.6	32.9	13.1	31.7	62.4	107.2	13.6	1.1
		5m	12.6	33.0	11.5	29.9	56.9	98.3	13.2	1.0
		底層	13.0	33.2	21.8	26.0	68.7	116.4	13.4	0.7
	R14	0m	12.4	32.7	13.8	37.7	66.7	118.2	13.6	1.0
		底層	12.9	33.1	11.2	26.8	56.6	94.7	13.5	0.7
	R15	0m	11.9	32.3	12.4	36.6	58.9	107.9	13.2	1.3
底層		12.9	32.9	19.0	32.5	67.5	118.9	14.0	0.6	
R16	0m	12.1	31.6	27.4	30.4	58.9	116.6	11.7	1.0	
	底層	13.4	33.0	19.5	32.3	57.9	109.7	14.0	0.5	
平均		12.3	32.4	16.7	34.1	61.7	112.5	13.0	1.1	
(平年値)	0m	(11.5)	(32.0)	(25.6)	(9.9)	(64.3)	(99.9)	(10.7)	(5.6)	
(前回)		(13.9)	(32.0)	(18.3)	(26.7)	(53.2)	(98.3)	(11.9)	(3.5)	

2 知多湾・渥美湾（調査日：1月7、8日）

（1）現況

赤潮は確認されませんでした。表層のクロロフィル *a* の平均は知多湾 $1.6 \mu\text{g/L}$ 、渥美湾 $7.0 \mu\text{g/L}$ で、知多湾、渥美湾ともに平年を下回りました。

表層の平均水温は知多湾 11.2°C 、渥美湾 8.0°C で、平年よりも知多湾は 0.5°C 高く、渥美湾は 0.3°C 低くなりました。

表層の栄養塩類の平均は、知多湾、渥美湾ともに横ばいで、知多湾は窒素、リンともに平年を上回り、渥美湾は窒素は平年並、リンは平年を上回りました。

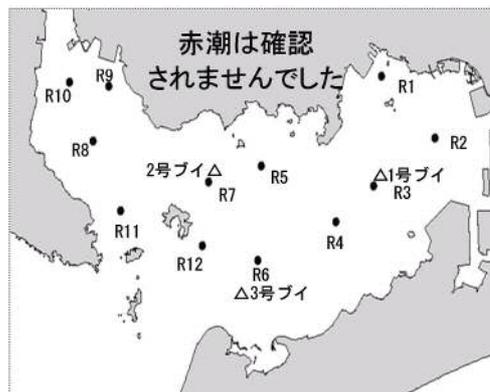


図2 調査点及び赤潮発生海域

（2）予測（予測期間：1月上旬～中旬）

〔赤 潮〕 赤潮が発生する可能性があります。

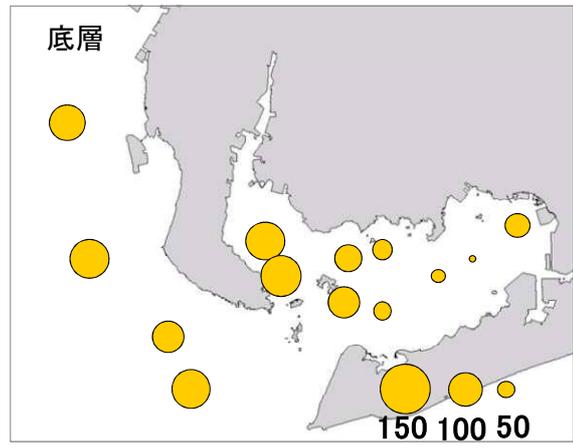
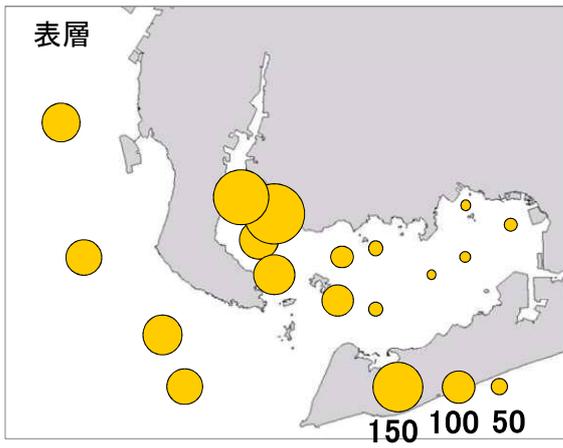
〔栄養塩〕 知多湾では減少し、渥美湾では低い水準で横ばいでしょう。

現在、知多湾ではプランクトンが少なくなっていますが、例年、日射量が増加する1月以降、クロロフィル *a* 量が急増する傾向があります。また、栄養塩も充分にあることから、知多湾では赤潮が発生する可能性があると考えられます。渥美湾では栄養塩がすでに低い水準となっていることから、大規模な赤潮には至らないものの、プランクトンが多い状況がしばらく継続すると考えられます。これにともない、栄養塩は知多湾では減少し、渥美湾では低い水準で横ばいでしょう。

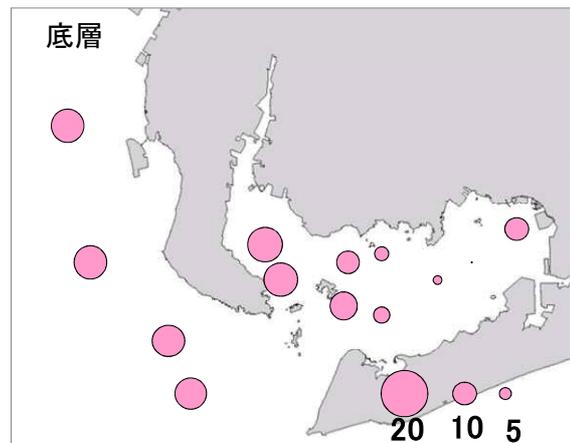
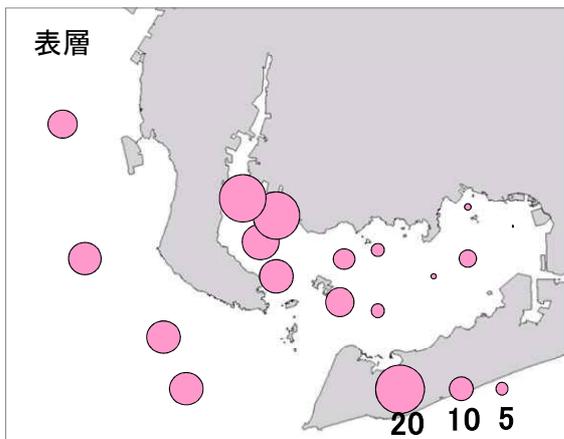
表2 平成31年1月7、8日赤潮調査結果（知多湾・渥美湾）

		採水層	水温 °C	塩分	アンモニア μg/L	亜硝酸 μg/L	硝酸 μg/L	三態窒素 μg/L	リン酸態リン μg/L	クロロフィルa μg/L	
知多湾	R8	0m	11.4	32.8	15.9	31.1	70.7	117.7	14.7	1.4	
		5m	11.4	32.8	20.0	28.8	71.3	120.1	14.9	1.5	
		底層	11.4	32.8	15.3	29.3	70.2	114.9	14.8	1.3	
	R9	0m	11.0	30.9	28.7	29.0	126.0	183.7	19.2	1.4	
		R10	0m	11.1	32.3	35.7	30.5	100.2	166.4	19.1	2.1
			底層	11.3	32.8	19.3	32.6	70.8	122.7	14.0	1.6
渥美湾	R11	0m	11.3	32.8	19.3	32.6	70.8	122.7	14.0	1.6	
		底層	11.3	32.8	24.0	27.7	71.0	122.8	14.4	1.5	
		平均 (平年値) (前回)	0m	11.2 (10.7) (13.4)	32.2 (32.1) (32.2)	24.9 (20.6) (33.8)	30.8 (5.1) (22.8)	91.9 (47.3) (79.0)	147.6 (72.9) (135.6)	16.7 (6.1) (16.5)	1.6 (13.1) (4.9)
渥美湾	R1	0m	7.5	31.3	14.2	4.5	11.9	30.6	2.3	6.8	
		底層	7.4	31.3	14.7	15.9	43.0	73.5	10.0	6.8	
	R2	0m	6.9	30.8	11.7	6.2	20.3	38.2	0.7	8.2	
		底層	7.4	31.3	14.7	15.9	43.0	73.5	10.0	6.8	
			7.4	31.1	14.6	1.2	4.0	19.9	0.4	7.1	
	R3	0m	7.1	30.8	13.7	3.9	14.4	31.9	7.1	8.3	
		5m	7.2	30.9	15.0	1.2	6.2	22.4	0.5	8.4	
		底層	7.4	31.1	14.6	1.2	4.0	19.9	0.4	7.1	
	R4	0m	7.7	31.3	12.0	6.1	8.9	27.0	2.3	8.2	
		底層	8.1	31.6	21.0	5.6	15.2	41.9	3.7	5.8	
	R5	0m	8.4	31.8	12.8	8.9	23.1	44.7	5.3	5.9	
		底層	8.3	31.8	24.1	8.2	28.1	60.4	5.9	5.8	
	R6	0m	8.5	31.8	13.2	11.5	19.7	44.4	5.6	7.7	
		底層	8.6	31.9	18.6	9.3	26.5	54.4	6.6	6.7	
	R7	0m	8.8	32.0	13.0	14.2	39.1	66.3	8.7	5.4	
5m		8.8	32.0	17.5	13.7	39.6	70.8	8.8	5.6		
底層		9.1	32.1	14.4	15.9	50.5	80.9	9.9	5.5		
R12	0m	9.2	32.1	23.0	21.6	51.1	95.7	11.6	5.7		
	5m	9.2	32.1	21.9	1.5	10.6	34.0	0.7	5.4		
	底層	9.3	32.2	25.6	18.4	51.4	95.5	11.8	5.0		
平均 (平年値) (前回)	0m	8.0 (8.3) (10.8)	31.5 (30.4) (31.2)	14.2 (12.6) (16.6)	9.6 (3.9) (7.7)	23.6 (19.6) (18.4)	47.4 (36.1) (42.8)	5.5 (1.8) (5.2)	7.0 (19.7) (12.3)		

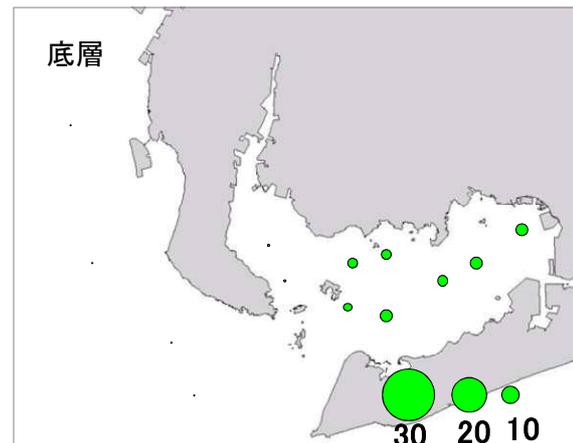
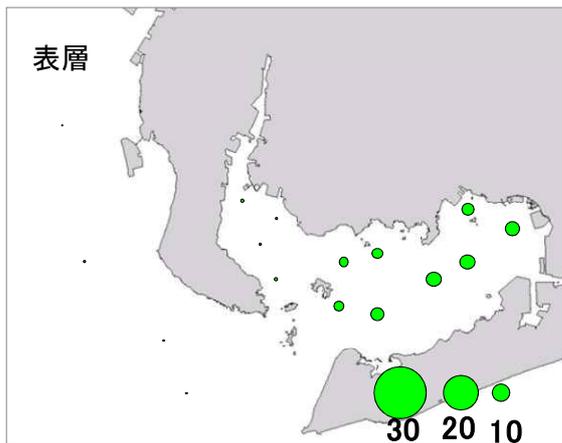
・クロロフィルとは植物プランクトンの色素のことで、相対的なプランクトン量が分かります



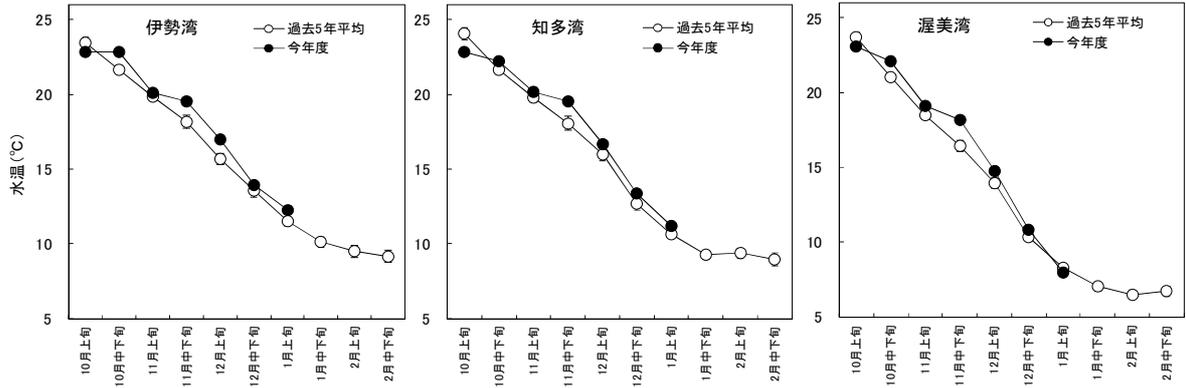
三態窒素の分析結果(μg/L)



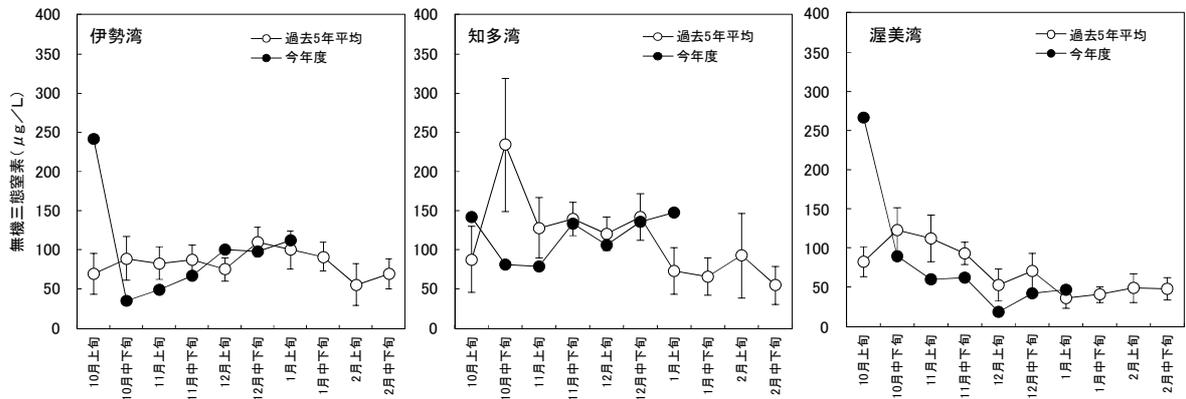
リン酸態リンの分析結果(μg/L)



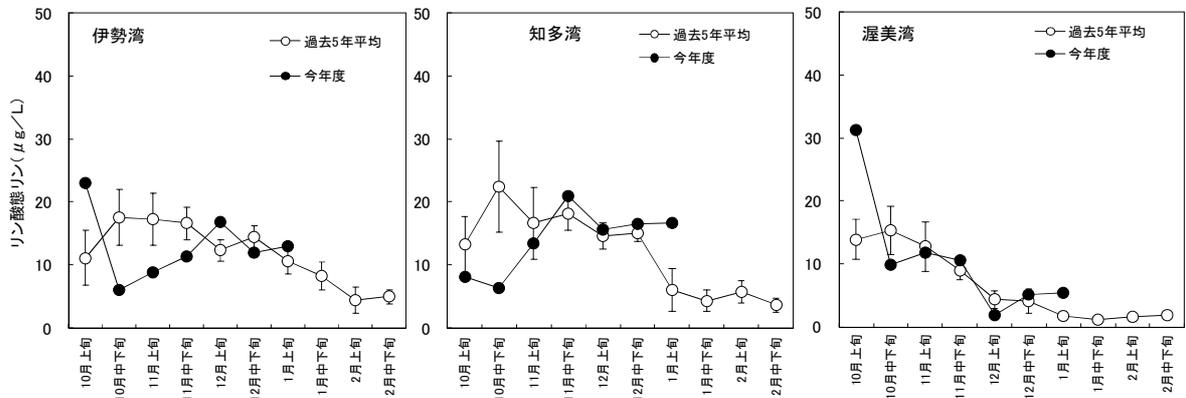
クロロフィルaの分析結果(μg/L)



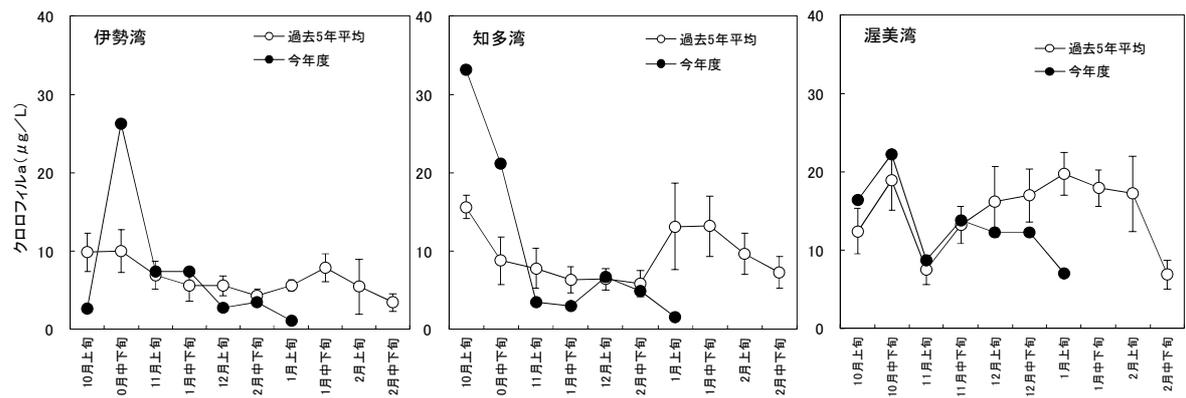
各湾表層の平均水温の推移



各湾表層の三態窒素の推移



各湾表層のリン酸態リンの推移



各湾表層のクロロフィルaの推移

注)各図中の過去5年平均値のバーは、95%信頼区間を示します。